

今日は射手引神社!

筑豊の
素敵な神様
紹介します



飯塚の芸術家
そのだ正治さん制作
のモニュメント



神社の歴史 History

黒田長政(黒田官兵衛の長男)が愛し崇敬した由緒深い射手引神社。当時から地域住民の信仰も厚く、特に藩主(大名)による信仰も格別のものであり、天正年間(1573年から1592年までの期間)には領主(支配権を有する者)秋月大蔵太夫種実(筑前の戦国大名)は神社の背後にある城山に住み、社領(神社の領地)十町を寄進(金銭や物品を寄付)したと伝えられる。黒田長政が筑前に就いてからは累代藩主の崇敬厚く、寛政年間(1789年から1801年)以来黒田大守の御祈念所となり現在に至るのです。



ふくおか官兵衛くん



神社のあれこれ教えます!

名前の由来は?

夫である中哀天皇を亡くした妻(神功皇后)は困難な戦いの中、貴船宮の森に隠れ神々の御加護を祈っていました。すると、雲々の間から光と共に手力雄命(アメノタヂカラオノミコト)が射手を率いて現れ、貴船の神々と共に神功皇后の戦いを手助けをしたその後、射手力大明神を祀る神社と称し射手引神社と呼ばれるようになりました。

教えて御祭神

旧香椎宮

- 息長帯姫命(おきながたらしひめのみこと) = 子安・安産の神
- 帶中津日子命(たらしなかつひのみこと) = 武道の神
- 中筒之男命(なかつつのおのみこと) = 海の神・航海の神

旧貴船宮

- 閻於加美神(くらおかみのかみ) = 水の神
- 高於加美神(たかおかみのかみ) = 水の神・降雨止雨を司る神
- 天手力雄命(あめのたちからおのみこと) = 腕力・筋力の神・スポーツの神

どこにあるの?

住 所 / 〒821-0012 福岡県嘉麻市上山田1539
T E L / 0948-52-0673

誕生 The beginning

射手引神社は、この山田の地に古くからある香椎宮と貴船宮の両宮の御祭神を宝暦10年(1760年)11月3日に併せて誕生した神社です。

現在は八木山展望台にある幸せのハート絵馬に恋の願いや様々な願い事を記入するとこの射手引神社に奉納して頂いたり、貴船神社が水の神様であることから、料理・調理業や水を取扱う商売の人々や、射手引神社という珍しい社名から弓道関係の方々からの信仰も集めています。

他にも腕力・筋力の神・スポーツの神様である事でも有名になっています。



宮司さんからひとこと♪

昔も今も変わらずここにあり、私たちを見守って
下さる神さまやご先祖さま。
季節や人生の節目には、日々の感謝の気持ちを
伝えましょう。

宮司 桑野 英世



射手引神社のfacebookありますよ～
<https://ja-jp.facebook.com/idebikijinjya>